



## 横浜の歴史 vol.45

文:横浜開港資料館  
調査研究員 齋藤 司

### 吉田新田⑫—吉田新田の経営—

寛文7年(1667)の「完成」、同9年(1669)における「吉田新田」の命名、延宝2年(1674)の幕府代官による検地の実施、さらに並行して行われた吉田勘兵衛による新田内の耕地の集積により、116町余・1038石余という吉田新田の面積と村高が確定されるとともに、その全てが吉田家の所有地として登録されることになる。

吉田新田の経営は具体的にどのように行われていたのだろうか。以下、数回にわたり、地主の吉田家と耕作農民の契約内容を記した帳簿である元禄13年(1700)2月付の「吉田新田耕作掲示」を素材として確認したい。この史料は、大きく三つの部分から構成されている。

第一の部分は「吉田新田耕作掲示」の表題のもと、「吉田新田地主」より提示された耕作に関する全5力条にわたる諸条件の提示と指示である。

第二の部分は、これをふまえる形で、小作人から「吉田新田地主」である「吉田勘兵衛殿・同勘助殿」宛に出された全3力条の小作の請書である。これには全ての小作人が署名・捺印しており、吉田新田の耕地を小作する農民が確認できる。ちなみに農民の総数は198人。この内、吉田新田に居住する農民は81人であり、夫婦と子供から構成される4~5人の一般的な家族形態を想定すると、当時の吉田新田の総人口は300~400人程度ということになる。一方、他村からの通

いで耕作するものは117人で、その内訳は野毛村37人・中村28人・横浜村17人・太田村17人・堀之内村17人・蒔田村1人となっており、いずれも周辺村々に居住する人々である。

第三の部分には、590筆にわたる各耕地の①小作米・②小作地の面積・③耕作者が記されている(字ごとの数値は別表参照)。破損や欠損を除く範囲で合計すると、107町8反5畝29歩の耕地に対する小作米合計は1485俵3斗5升5合であり、概算で1500俵となる。これを1俵4斗入で換算すると約600石となる。元禄13年における年貢額は、田方が米90石1斗3升7合、畑方が永11貫236文である。仮に畑方分を含め年貢の総量を約100石と想定し、地主の吉田家が納入したとしても、吉田家の手元には約1200俵=約500石の米が残り、江戸などへ売却されたのであろう。

「元禄13年2月吉田新田耕作掲示」に記された小作地・小作米一覧

地名	筆数	小作米合計	反別
北一つ目	50筆	112俵3斗5升	8町6反6畝29歩
南一つ目	58筆	133俵2斗	10町9反8畝28歩
南二つ目	74筆	246俵3斗1升	16町4反7畝2歩
北二つ目	43筆	114俵3斗2升	8町5反8畝26歩
北三つ目	50筆	88俵2斗7升	6町8反6畝16歩
南三つ目	47筆	178俵3斗7升	12町1反9畝23歩
南四つ目	64筆	146俵1斗2升	10町4反9畝3歩
北四つ目	33筆	61俵1斗1升	5町1反9畝13歩
北五つ目	7筆	16俵6升	1町3反2畝8歩
南五つ目	24筆	51俵1斗4升	3町2反3畝24歩
北六つ目	20筆	38俵2斗2升	3町4反1畝16歩
南六つ目	9筆	123俵3斗8升5合	9町2反5畝7歩
七つ目	9筆	16俵2斗2升	9反9畝20歩
七つ目川外	20筆	105俵2斗	5町9反1畝28歩
南川外	24筆	50俵2斗8升	4町2反4畝26歩
合計	590筆	1485俵3斗5升5合	107町8反5畝29歩

### レベル不問、初心者大歓迎!車OK!

## 『ペン画で描く動物画』

ペットなど動物写真をもとに、カラーインクとペンを使って表現します。  
写真とは違ったリアルで味のある動物肖像画をご自宅に飾ってみませんか。

土曜日	1回目 6/9 9時30分~12時30分	2回目 6/16 色付け	3回目 6/30 色付け	4回目 7/7 完成
-----	-------------------------	-----------------	-----------------	---------------

申込締切 定員12名

5/24木



講師 寺田有恒  
「ペン画スタートセット」  
プレゼント! 手ぶらでいらしてください

全4回で10,000円(画材代込み)の講座です。2点制作することも可能!(横浜美術大学名誉教授)

2018年春  
生涯学習  
受付中!

デッサン 油絵 水彩画 日本画 銅版画  
陶芸 木工・漆 大理石彫刻 etc...

横浜美術大学 開設セレモニー 045(963)4105  
横浜市青葉区鶴志田町1204  
地域連携センター 横浜美術大学

**よみうりカルチャー横浜**  
2018年4月期(4~6月) 045(465)2010 <http://www.ync.ne.jp/>

**受講者募集** 横浜駅東口・横浜新都市ビル(そごう)9F

**『シーガルシアター』**  
そごう横浜店、よみうりカルチャー共同企画

**岩下志麻**トークショーと  
**「はなれ瞽女おりん」上映**

**4月18日(水)**  
**12時30分~16時**

会 場:新都市ホール(横浜駅東口、そごう9階)  
全席自由 途中休憩あり  
受講料:会員 3,500円  
(よみカル、ミレニアム/クラブ・オンカード会員)  
一般 4,000円

**よみカル** **受講料** **1,080円(税込)**  
3月1日(木)~3月31日(土)まで  
通常の半額程度の受講料で希望のレッスンを受けられます。  
体験フェア対象講座、日程などの詳細はお電話などでお問い合わせください。

第11回

## よこはま市民 まち普請事業

まちづくりに取り組む市民

×

横浜市

地域課題の解決に役立つ施設整備の提案を市民の皆さんから募集し、公開コンテストで選考された提案に対し、整備助成金を交付します。

■045(671)2679 地域まちづくり課

### 「まちづくりコンテストをご存じですか?」

「住民同士の交流スペースをつくりたい」、「子どもが安心して遊べる水辺をつくりたい」。そうした市民の思いに応えるハード整備の助成を横浜市が行っています。「ヨコハマ市民まち普請事業」を通じて地域の皆さんのが自ら実現した「夢」を紹介します。

#### ●「人材マップ」が育んだ地域の力が生んだ、さらなる力の源となる拠点(六浦東・まち交流ステーション委員会)(金沢区)

金沢区の六浦東地区では、20年前から子どもと大人の交流が必要と考え、地域の大人が持つ技能を掲載した「人材マップ」を核にして、様々な取組が生まれてきましたが、さらにまちづくりを発展させるためには活動拠点が必要だと考え、まち普請事業に応募しました。

地域でのアンケートの声を提案内容に盛り込み、一次コンテストを通過しました。二次コンテストでは整備後の運営の説明に力を入れ、整備助成対象に選ばされました。

#### 「横浜市主催のまちづくり公開コンテスト」~ヨコハマ市民まち普請事業~

横浜市では、市民の皆さんから地域の課題解決に役立つ施設(ハード)整備の提案を募集し、2段階の公開コンテストにより選考された提案に対して次年度に最高500万円の施設整備の助成金を交付する「ヨコハマ市民まち普請事業」を行っています。平成30年度の提案募集も4月上旬から開始する予定です。相談は常時受付中。詳しくは横浜市都市整備局地域まちづくり課(045-671-2679)までお問い合わせください。



(左)住民の手で塗られた緑色の壁面が印の「もりのお茶の間」

(右)解体は地元住民の手で複数日に渡って行われた

※次号は都筑区の「つづきっす、はい!」を紹介します。

まち普請 検索

**古代中国の秘伝  
気のトレーニング**

**体質改善・若返り  
冷え取り・ダイエット  
運気アップ**

…etc したい方へ!

**1回完結  
レッスン**  
受講料 **5,400円**

要予約

H30年3月末まで

1日程 3/7水 13:15/15:00  
会場 横浜市技能文化会館 7階和室

1日程 3/11日 13:00/15:00  
会場 ウィリング横浜 9F 和室

道家(道)学院  
TAO ACADEMY  
本校 東京<道>学院

0120-64-6140

〒151-0053 東京都渋谷区代々木4-1-5コスモ参宮橋ビル2・3・4F(受付2F)

<http://dougakuin.jp>

**ソーシャル・コミュニティ・スペース  
ソコス  
SOCOS**

申込み方法 TEL 0466(50)5088 FAX 0466(50)5077  
メール [socos.yokohama@gmail.com](mailto:socos.yokohama@gmail.com)

SOCOSはNPO法人 湘南の学校が運営する地域コミュニティ活性化事業です

小田原まち歩きツアーvol.42・43 小田原を歩きながら城下町ならではの魅力再発見!  
「日本さくら名所100選」にも選ばれている小田原城址公園。桜のトンネルとして人気の高い西海子通り、文学館、清閑亭の邸園もご案内。今回は、城址公園でお弁当(お茶付き)コースと、報徳会館で豪華なお花見ご膳をいただけます。

日 程 ①3月31日(土)報徳二宮神社お花見ご膳コース  
②4月7日(土)城址公園でお弁当(お茶付き)コース ※各回集合10時

定 員 25名(最少催行人員6名) 集合場所 JR小田原駅改札口出たところ  
参加費 ①5,500円 ②4,200円 ※前々日からキャンセル料全額発生しますのでご了承ください

お見ご膳(写真はイメージ)

お見ご膳(写真はイメージ)

**横浜駅発着バスツアー  
赤城千本桜と芝桜ウォーク**

約1.3kmの道の両側に樹齢60年近いソメイヨシノ  
約千本が咲き誇る桜のトンネルが見ごと。隣接地には芝桜がじゅうたんのように。

●出発 4月17日(火)  
JR横浜駅 7時集合

●旅行代金 1人 8,800円(昼食付)

●定員 40名(先着順)

■旅行企画・実施 倍日本旅行 藤沢支店  
観光庁長官登録旅行業第2号

■問合せ・資料請求 0466(22)7411 あしまめ旅行舎

※開花時期により、内容が変わる場合があります

あしまめ旅行舎  
スローライフな旅